



[本日の例会] 会長の日・雑誌の日

[次回予定] 11/8(火)卓話 児童養護施設希望館  
「八幡の家」根岸深雪様

・・・例会報告 / 10月18日(火)・・・

## ■卓話「俳句と真田丸について」 吉村修二会員



吉村会員の卓話

## 真田丸と俳句

みなさんに二つの提案。

自分さがしをしてみました。

自分の生まれ育ったところが真田家の影響下にあったところだったことに気がついた。そこでいろいろ資料等で調べてみました。

信州育ちで幼稚園の徳応院が六文銭をまつお寺だった。また、チャンバラ遊びで真田幸村が一番人気だったのが思い出される。真田家では上田城は有名だが松代に兄が住み真田家10代にわたり松代の人たちにいろいろのものを残したことは地元しか知られていないようです。

一例として、水戸の弘道館にならい文武館をつくり、人の教育に力をいれた。佐久間象山がリーダーとしており、その門下生として吉田松陰や坂本龍馬がいたらしい。

松代地域では幸村ファンが多い。徳川家康に一度も負けなかった武勇のすがたにあこがれたからか。また、死んだ覚悟で「弱者は弱者なりに知恵をしぼって生きる策をこうじなさい」六文銭の意味にも通じることが精神的にもいかされているようだ。

自分の育った地域の事を探ってみてはいかがでしょう。

## 俳句について

仕事ばかりで精神的な豊かさをもとめ七年ぐらい前から始めた。鉛筆と紙だけでスタートでき気楽に参加させていただいた。

ところが、自然をあるがままに17文字にするには、自然を知らなすぎた。歴史的に俳句は蓮歌や俳諧の一行目を文学的に高め、松尾芭蕉、与謝野蕪村、正岡子規そして高浜虚子が排出し、俳句の文学的に完成してきた。

一方、日本の文化で万葉集からはじまり源氏物語、枕草子、と

つづき自然描写のところを意識しはじめ、今は徳然草(吉田兼好)に凝りはじめた。昔の人からの自然を見る目を養い中です。

自然の中で鉛筆と紙をもってみなさんも俳句をひねってみたらどうでしょう。

## ■ニコニコBOX(10月18日)

石橋 克美 君 吉村さん、本日は宜しくお願ひします

遠藤 潤 君 3週間で地球を半周廻って来ました。まだボケています

橋爪 良真 君 10/20 百衣観音建立80周年となります

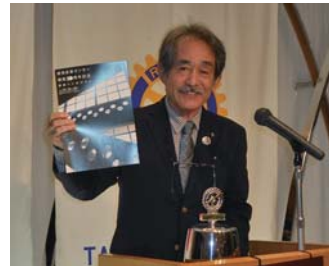
大嶋 秀夫 君 本日、早退します。ごめんなさい

## ■ロータリー財団寄付

中森 隆利 君

## ■米山記念奨学会寄付

中森 隆利 君



水上会長



10/18の食事

■出席報告  
(10月18日)

会員総数	37名
出席計算会員数	35名
当日出席者	20名
会場出席率	57.14%

・・・例会報告 / 10月25日(火)・・・

## ■社会奉仕『清涼園』バーベキュー親睦例会

■出席報告  
(10月25日)

会員総数	37名
出席計算会員数	35名
当日出席者	10名
会場出席率	28.57%

